

令和2年度第1回高知県地域医療構想調整会議（中央区域 高知市部会）随時会議 議事録

- 1 日時：令和2年9月17日（木） 18時30分～19時45分
- 2 場所：高知共済会館3階 大ホール「桜」
- 3 出席委員：野並議長、伊与木委員、川田委員、小松委員、島田委員、
高崎委員、浜口委員、久委員、福田委員、藤井委員、船井委員
- 4 欠席委員：森下委員、植田委員、田中委員
- 5 近森病院：近森理事長、寺田管理部長

〈事務局〉 医療政策課（川内課長、宮地補佐、濱田チーフ、山川主幹）

※ 議題（1）及び議題（3）については、非公開となるため、議事の概要のみを記載。

（事務局）定刻より少し早いですけれど、皆様お揃いですので、ただいまから令和2年度第1回の高知県地域医療構想調整会議高知市部会の随時会議を開催させていただきます。

委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。私は、事務局の県医療政策課、濱田と申します。よろしく願いいたします。

本会議につきましては、地域医療構想調整会議での議論を活性化するために、定例の会議からメンバーをしばって、また、新たに高知市医師会様から推薦いただいた医療関係者の皆様に委員に加わっていただきまして協議を行なっていくものとなっております。

本日ですけれども、委員の出席状況につきましては、森下委員、植田委員、田中委員の3名が所用のため欠席されておまして、14名中11名の出席となっております。

なお、当調整会議につきましては、通常は公開の会議とさせていただきますけれども、本日の会議につきましては、議題（1）、（3）については、議題の性質上、非公開とさせていただきます。

それでは、会の開催に先立ちまして、医療政策課課長、川内よりご挨拶を申し上げます。

（事務局）皆さん、こんばんは。県の医療政策課課長の川内でございます。

本日は、本年度の第1回地域医療構想調整会議高知市部会にご出席いただきまして、ありがとうございます。

新型コロナの新たな発症も、ここ1週間ほどは少し落ち着いていますけれども、また、今後、インフルエンザの流行期に重なってきますので、注視しながらも進めていきたいと思っております。

本日は議題としまして、地域医療連携推進法人の設立、また、新型コロナウイルスの対

応にかかる病床の一次的な転換等について協議、または報告をさせていただければと思います。本日はよろしく願いいたします。

(事務局) 本日ですけれども、資料は机の上に配布しております資料によって進めさせていただきたいと思います。資料1が、地域医療連携推進法人の設立について。資料2が、令和元年度病床機能報告の状況等について。資料3が、新型コロナウイルス対応に係る病床の転換等について。資料4が、外来医療計画に係る届出の状況についてを机の上に配布させていただいております。不足等ございませんでしょうか。

それでは、以後の進行につきましては野並議長にお願いしたいと思います。お願いします。

(議長) それでは、議題に入ります。

※ 議題（１）として、地域医療連携推進法人の設立を検討している医療機関による設立の趣旨の説明及び質疑応答を行った。

(議長) それでは、続きまして、次の議題に入ります。議題（２）令和元年度病床機能報告の状況等について、議題（３）の新型コロナウイルスの対応に係る病床の転換等について、事務局の説明をお願いします。

(事務局) 医療政策課の山川でございます。

私の方から病床機能報告の状況等について資料2を使って説明をさせていただきます。

表紙から1ページめくっていただきまして、病床機能報告制度についてというところで、毎年、皆様にご報告をいただいております病床機能報告制度のご説明ということになっております。病棟単位で、高度急性期、急性期、回復期、慢性期の4区分からひとつを選択していただき、毎年7月1日の状況について報告をしていただくという制度ということになっております。

2ページ目をお願いいたします。高知県の病床の状況につきまして経年で変化というか、まとめさせていただいております、各機能ごと、もしくは一番右の合計ごとに、平成29年からR1、R2の病床、必要病床数について書かせていただいております。

ご存知の通り、高度急性期は令和7年の必要病床数に比べてやや多く、急性期は相当多いと。回復期は逆に不足をしている、慢性期も少し多くなっているというような傾向が本県のほうではございます。

今年度というか直近の状況でございますけれども、慢性期のところを見ていただきますとわかりますように、令和元年の7月2日から令和2年の4月1日にかけて、1,106床、20医療機関が介護医療院に転換済みでして、これを受けまして慢性期の数、もしくは合計

の病床数ともかなり減少しているといったところでございます。

3 ページ目、各構想区域の状況といったところで、中央区域につきましても、先程説明した全県下的な状況とほぼ同様の状況にあるといったところでございます。

4 ページ目をお願いいたします。4 ページ目につきましては、各構想区域、サブ区域ごとの病床数について書かせていただいております。少しわかりにくいんですけども、中央区域ではなくて、太線で囲んでいる部分が高知市の状況となっております。こちらのほうも中央区域や全県下的な状況とほぼ似通っているようなものがあるといったところでございます。

5 ページ目につきましては、昨年度以降に介護医療院に転換した病院等についてまとめさせていただいております。右から2番目の列ですね。介護保険施設等への移行予定といったところで、令和元年度中、あるいは、令和元年度末の転換の状況について書かせていただいております。合計 151+575 といったところで、726 床について昨年度までに介護医療院への転換が終わっていると。平成 30 年度にも 53 床の介護医療院への転換があるといったところでございます。

6 ページ目をお願いいたします。こちらのほうが、今後の必要病床数に向けてどう近づけていくかといったところを書かせていただいております。回復期機能への転換支援であるとか、病床のダウンサイジングの支援でありますとかといったところで支援策を用意させていただいております。

7 ページ目が、具体的な支援策、補助金等の政策について書かせていただいております。上から、介護医療院や、もしくは不足する病床機能への転換に向けた経営シミュレーション等への支援。2番目のところが、地域医療連携推進法人の設立に向けた検討への支援。3番目が、回復期機能をもつ病床への転換のための支援といったところで、こちらのほうは施設の改修でありますとか、あるいは医療機器等の購入とか、今年度、拡充したところといたしましては、施設の設計費用について補助させていただくものとなっております。4番目が、病床のダウンサイジングを行う際の施設の改修・処分にかかる経費等への支援といったところで、病床削減、もしくは病床がなくなる際の工事費用であるとか、あるいは特別損失等への支援をさせていただくといったものになっております。

8 ページ目につきましては、これまでの補助金等の交付実績といったところで、平成 29 年度から今年度まで、既に交付の実績があったものについて書かせていただいております。こちらの表には、まだ相談段階なので入っていないんですけども、既に、今年度、3つか4つほど、ここに書いていない医療機関様からもご相談をいただいております。徐々にですけど、補助金の実績というのは上がってきたのかなといったところの感触をしております。

最後のページが、ご報告といったところでございますけれども、昨年度から新聞報道等で、全国 4 2 4 の公立・公的医療機関等への再編、報道があったと思うんですけども、先日、8月31日に厚労省から、その公立・公的医療機関等の具体的な対応方針について、再

検証の期限を再設定というか、国のほうで先程までご説明した地域医療構想等もふまえて再度検討を行なって、コロナ対策等の観点もふまえて期限を通知するといったようなご連絡がありましたので、また、これにつきましては逐一皆様のほうに情報共有をさせていただければと思います。説明は以上です。

※ 議題（３）として、新型コロナウイルス対応に係る病床の転換等について、県内の状況の説明及び質疑応答を行った。

（議長）よろしいでしょうか。

それでは、次に移ります。議題（４）です。外来医療計画に係る届出の状況について事務局から説明をお願いします。

（事務局）資料４のほうで外来医療計画に係る届出の状況についてということで、ご説明させていただきます。外来医療計画につきましては、去年のこの場でご説明、また、その後、医療審議会評価推進部会なり医療審議会等々でご説明させていただいて、この４月より施行させていただいております。

資料４の１枚目、Ａ４横のほうに概要を書いておりますけれども、ご存知の方が多いと思いますが、繰り返しということで説明させていただきますけれど。外来医療計画につきましては、医療法の改正によって医療計画の中でひとつ追加された項目でございます。

趣旨としましては、地域の外来医療に関する医療提供状況等を新規開業者に情報提供することによって、その行動変容を促すこと。そして、地域々で適切な外来医療提供体制が確保されるようにと、こういった趣旨で策定をしたものでございます。

また、あわせてなんですけど、医療機器についても、今後の人口の動態等をふまえて、より効率的な医療提供体制を構築していく必要があるというところで、医療機器についても効率的な活用を図っていこうと、こういったことを内容とするのが外来医療計画でございます。

まず、２番目のところに外来医療提供体制の状況というところで、本文にはもっと詳しく書いていますけれども、医療機関の状況ですとか医師の状況、また、患者の状況等を記載させていただいて、こういった情報をもとに新規開業時に参考としていただきたいといった趣旨でございます。

３つ目の外来医師遍在指標というのがございまして、これもご存知の方、多いと思いますが、二次医療ごとに全国 335 で外来医師遍在指標という、診療所の医師の多寡を示す指標でございますけれども、外来医師遍在指標というのを算出して、その中で上位 3 分の 1 の二次医療圏を外来医師多数区域と設定することとなりました。

単純に、この国の計算式をあてはめれば、高知県の場合、安芸・中央・高幡、資料 3 のエクセルの表のところに書いています。括弧書きじゃないほうですね、に書いております

けども、安芸・中央・高幡といったところが、全国 335 の中でもかなり上位に位置するところでございます。

これを単純にあてはめますと、この3つが多数区域となるんですけれども、実態としまして、安芸と高幡は、患者が中央に流入していることによって、相対的に安芸と高幡の患者が減っているというところをもって医師が多数と、外来医師多数ということになっているんですけれども、本来、外来医療というのは、地域々で適切に提供されるものといった趣旨がございますので、ということをおまえまして、高知県においては中央医療圏のみ外来医師多数区域として位置付けております。

そのうえで、資料右側になりますけれども、この中央区域につきまして、新規開業時の際に、初期救急なり、在宅、公衆衛生、こういった医療機能を求める。その状況について、この調整会議の場で確認を行なうと、こういった計画になっています。

あわせまして、4番の医療機器の効率的な活用というところで、この中で、CT、MRI、PET、マンモグラフィ、放射線治療、この医療機器を買う場合には、(3)のところに書いていますけど、共同利用計画というところで、医療機関が対象機器を購入する場合、更新も含みますけれども、この医療機器共同利用計画というものを策定して提出していただくと。その内容について、この調整会議で確認を行なうと。こういった内容とするものがございます。

4月以降、実際に運用を始めておまして、その届出状況が2枚目でございます。これは、高知市以外の全てのものでございますけれども、新規開業に伴う届出に該当するのが、8つの医療機関。医療機器については2つの医療機関となっております。

このうち、今、届出状況でいいますと、AGAスキンクリニック、それと、くすのせ形成外科、とさみずき眼科、これ以外の医療機関につきましては、地域で不足する医療機能を担うというところで、それぞれ届出をいただいております。

なお、この3つの、今、届出をしていないところについては、現在、届出依頼をお願いしているところございまして、近々、県の方に出しますというお答えをいただいているところでございます。

また、医療機器につきましては、潮江高橋病院さんと近森病院さんが、それぞれCTの更新をされておまして、それぞれ個別の医療機関名をあげたうえで共同利用を行なうというところで届出を出していただいているところでございます。

私からの説明は以上でございます。

(議長) ありがとうございます。

この件に関しまして、質問がありましたらお願いします。

それでは、私からですが、医療機能を担うというのが、予想どおり公衆衛生で、予防接種で逃げるという点が、それは、これは使われてしまったなという予想どおりですが、自分達としては、産業医とか学校医だとか、あるいは急患センターを手伝って、医師会に入

っていただいて、そういうのを手伝っていただけると一番ありがたいことなんですけど、ちゃんと逃げ道がありますので、予防接種で逃げるという。本当は、もうちょっと網を張りたいと思うんですけど。

よろしいでしょうか。かまいませんか。

それでは、以上で本日の議題を終了したいと思います。

それから、島田先生が、全国自治体病院協議会高知県支部の支部長ではないという。ただ、高知市の、中央地区の今の支部長は、幡多けんみんの矢部先生だそうですが、はい。

私からは、以上です。

(事務局) 資料、間違っており、申し訳ございませんでした。

また、野並議長、議事進行、ありがとうございました。委員の皆様方におかれましては、多数の貴重なご意見をいただきまして、まことにありがとうございました。事務局において、今日の議論、ご意見等を参考に、今後の施策、また次回の調整会議等の議論につなぎたいと思っております。

それでは、以上をもちまして、令和2年度第1回地域医療構想調整会議中央区域（高知市部会）の随時会議を終了します。本日はまことにありがとうございました。

▲▲▲ (終了) ▲▲▲